



競技会場 東京ビッグサイト 選手村における 光熱水費の予算執行について

会場整備局
大会運営局
総務局

2021年3月26日

1 概要

東京2020大会会場の準備・運営において必要となる光熱水にかかる費用の支出を行う。

- 電気 全 38 会場
 恒設競技会場 36 東京ビッグサイト 選手村
- ガス 全 29 会場
 恒設競技会場 28 選手村
- 上下水道 全 41 会場
 競技会場 40 東京ビッグサイト

なお、各会場との光熱水費の費用負担に関する個別契約については、VEMにて、VUA（会場使用協定）「費用に関する附属書」および「光熱水費費用負担協定書（仮称）」の締結を会場所所有者と別途行う予定である。

2 背景

- 各会場において、準備（工事含め）のために漸次会場の使用に入っており、2021年4月より多くの会場の準備が始まる。
光熱水費については、2021年5月には4月分の請求対応を行う必要が生じる。そのため、各会場の光熱水費の支出を行う。

3-1 東京2020大会の電気料金全体状況

	① 仮設受電会場 OLSセキリティエリア・ 横浜市役所	② 有明体操競技場・ 選手村ロジコン・ メインダイニング・ ビレッジプラザ	③ 恒設会場 (①、②以外)
契約	新規契約	既存契約の変更	既存契約の変更
契約者	組織委員会	組織委員会	会場所所有者 (指定管理者)
契約相手	ENEOS	ENEOS	会場既存契約の 小売電気事業者 (部分供給分はENEOS)
契約件数 (低圧除く) 現状全87件	31 件	4 件	52 件 ※1,2 今回対象38会場 (47件)
内 実施済	30 件	2 件	0 件
電気料金の負担	組織委員会	組織委員会	組織委員会 ※3

※1 選手村MFC、宿泊棟共用部（4件）および専有部（低圧）は既に予算執行承認済であるが、今後別途契約変更対応を行う必要がある。

※2 恒設会場に含まれる各低圧契約分についても今回の対象とする（選手村宿泊棟専有部を除く）。

※3 会場所所有者が会場所所有者のために使用する分については、会場所所有者負担となる。

3-2 東京2020大会の電気料金全体状況（再エネ※1）

進捗状況	件名	契約	費用負担
済	仮設包括契約	組織委員会とENEOS	組織委員会
済	選手村メインディング およびビレッジプラザ	組織委員会とENEOS	組織委員会
今回	恒設ENEOS契約会場（部分供給等）14件	会場所有者とENEOS	組織委員会
今後 ※2	OLS-セキュリティエリア	組織委員会とENEOS	組織委員会
	OLS-ホスピタリティエリア	組織委員会とENEOS	組織委員会
	有明体操競技場	組織委員会とENEOS	組織委員会
	選手村レジコンパウンド /TPC/FSC	組織委員会とENEOS	組織委員会
	選手村MFC（部分供給）	会場所有者とENEOS	組織委員会

※1 持続可能性に配慮した運営計画（2018年6月）

「大会運営電力の再エネ化：競技会場、IBC/MPC、選手村で使用する電力は、100%再エネ電力とする」

※2 電気需給契約締結または契約変更覚書に併せて対応を行う。

選手村コロナ対策施設については、今後、調整が必要。

4 東京2020大会のガス料金全体状況

	① 仮設会場 & 有明体操競技場 など ※1		② 恒設会場
契約	新規契約		既存契約にて対応
契約者	組織委員会		会場所所有者（指定管理者）
契約相手	ENEOS 東京ガス	ENEOSグループエナジー 東京ガスエナジー	会場選定の小売ガス事業者
ガス種類	都市ガス	LPガス	都市ガス or LPガス
対象会場	3 会場	19 会場	29 会場 ※2
内 実施済	1 会場	19 会場	0 会場
ガス料金の負担	組織委員会	組織委員会	組織委員会 ※3

今回対象 29会場

※1 有明体操競技場、選手村メインディングおよび横浜市庁舎
仮設ガス設備に対する供給会場を含む

※2 選手村（宿泊棟および客船ターミナル）は、前は対象外であったが、この度、新たに追加。

※3 会場所所有者が会場所所有者のために使用する分については、会場所所有者負担となる。

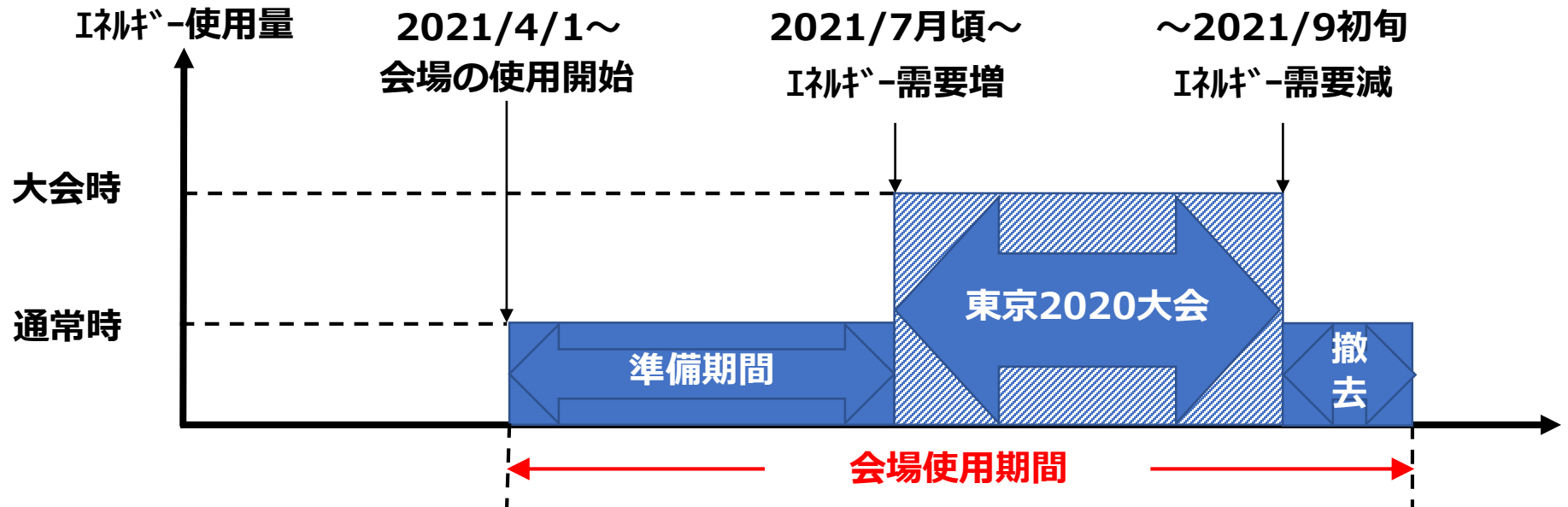
5 東京2020大会の上下水道料金全体状況

	① 有明体操競技場	② 競技会場 & 東京ビッグサイト
契約	新規契約	既存契約にて対応
契約者	組織委員会	会場所所有者（指定管理者）
契約相手	東京都水道局	会場区域の上下水道事業者
対象会場 全 42 会場	1 会場	41 会場
内 実施済	0 会場	0 会場
水道料金の負担	組織委員会	組織委員会 ※1

今回対象 41会場

※1 会場所所有者が会場所所有者のために使用する分については、会場所所有者負担となる。

6 光熱水費の算出について



○ 単価

- 電気 : 東京電力エナジーパートナー約款単価にて試算
- ガス : 都市ガス 東京ガス一般料金単価 (東京地区) にて試算
LPガス 全国平均単価をベースに試算
- 水道 : 各自治体の上下水道料金単価(HPより)にて試算

○ 使用量想定

- 電気 : 各会場の実績などから負荷率を設定し、算出
- ガス : 各会場の使用量実績に対して、増加減率を設定し、算出
- 水道 : 都内会場の使用実績を基に、算出

7 予算及び執行見込み額

(1) 執行見込額

総額：V5予算内【対象件数：電気38会場 ガス29会場 上下水道41会場】

*** ENEOS供給の電気（部分供給等）については、再エネ対応を行う。**

※電気・ガスについてはV5I補償費用（NRG予算）にて、水道はV5上下水道費用（VEM予算）にて対応。

※地方・民間会場における光熱水費費用負担詳細については、各会場と調整中。

※上記見込額には、他FA負担分を含む。

(2) 予定支出先

各会場所有者（詳細は今後会場所有者と協議）

※会場が契約している電気・ガスの小売事業者、水道事業者へ支払う可能性も有

(3) 予定支払い期間

2021年4月 ～ 2022年3月